

## 奈良淑子さんの講話

2019年10月23日

湘南工科大学「社会貢献活動」の授業のなかで「葛川をきれいにする会」が活動の様子を講演

奈良と申します。

「葛川をきれいにする会」が発足したのは2001年10月頃です。

前段に「二宮町まちづくり100人委員会」という会ができて委員の方11人がまちづくりの議論だけでなく実行しようと、話し合ったそうです。

翌年の11月の町の広報に「葛川をきれいにする会募集」の記事が掲載されました。私はその頃、定年退職して家におりましたものですから、広報の担当者に電話いたしますと「明日土曜日、二宮の西友の近くの葛川橋に朝、集合してください」、との話でした。

ゴム長靴、ゴム手袋持参ということで出かけて行きました。行きましたら町の議員さんや集まった人達30人くらいはいたでしょうか。とにかく「ゴミを拾え」とビニール袋は貰いました。女性は少なかったですね。

そして月2日 第2・第3土曜日に集まってゴミ拾いする、第2土曜日は福祉センターに集まって色々話し合うということでした。

最初の日は わさわさしているうちに終わり、解散でした。ゴム手袋・胴長は自分たちで購入された方が何人いらっしゃいました。「高いし大変」ということで町に頼んで何本か至急支給されるようになりました。でも全員にはなかったです。町も財政が厳しいようでした。そしたら「ボランティアは自費で参加しなさい」ということを事務をやってくださった田中さんに言われました。その言葉が身にしみまして今でも忘れません。

その田中さんに「ゴミ集積所の図面をかくのを手伝ってくれ」と頼まれました。書類を毎回書類 町に提出しまして土曜日に集めたゴミを月曜日に町の方で取りに来て持って行ってくれるそうです。毎回どれくらいの量かすべて記入して出す用紙だそうです。私は二宮育ちではありませんので、どこかわからない。

それでは、ということで事務局の田中さんを私の車に乗ってもらいまして、中井町の境からずっと降りて大磯町の境まで川の形、深さ、中州、橋の名前、ゴミを置く場所を決めるために写生しました。

田中さんに聞きながら「今日はここまで」、次回は 途切れたところからと、何日間かかりましたね。おかげさまで川の様子も覚えられました。

葛川の掃除のことをネットに載せてくれた会員の方がおまして、それを見たという東京の人、横浜の人、大磯の人、相模原の人というふうに来ていただきました 相模原の方は水生生物を調べているようで、今も掃除に参加してくれています。

私も初めのうちはゴム長靴を履いて川の中に入り、ゴミを拾って参りましたが、土手の上や道路にもゴミがたくさんありました。川沿いの木立ちや畑のところに、長年溜まったゴミが大量にありました。

なにしろ二級河川としては神奈川一汚い川だそうですからゴミだらけでした。私と他に2人、3人で拾うようになりました。残念ながらお二人は引退なさり、3人組も今は三代目です。

集めたゴミは分別しなくてはなりません。空き缶、金属、ガラス、燃えるゴミ等です。最初の頃は自転車、オートバイ など川の中にありました。また 空の財布カード、免許証、宝飾品がまとめて捨てられていました。今も財布は落ちています。携帯も最初はなかった落とし物ですが、今はゴミの中にあります。

「葛川をきれいにする会」ではゴミ拾いの他に、色々な行事があります。まず6月には町の行事に参加してやっている エコフェスタの祭りです。8月には富士山の掃除に行きました。青木が原樹海のゴミ拾いです。夏でも涼しかったですね。ただ今はやっていません。

バーベキューもしています これは二宮の奥ですね。

12月には研修バス旅行がありました。

2011年の 宮ヶ瀬ダム、2012年の富士浅間神社と2017年に白糸の滝 丹那断層と来宮神社、2018年に大室山。他にも行きましたが忘れしました。

掃除だけじゃなくて見分を広げてもらいました。一人では選ばない場所に行くのも新しい経験ですね。葛川もですね。ただ汚い川ということだけでなく、上流の中洲には春になりますと大量の菜の花が咲きます。その下にはアツケシソウと、見事ですよ。

上流域の畑から肥料が流れてきまして 土の中に溜まっているのでしょうか。捨てられた菜の花が増えていったのでしょうか。ゴミばかり見えています、ほっとする瞬間です。今も春になると川の中で見られます。

魚もいろいろいますし、鳥たちもいます。初めの頃、石垣のところでたちを見ました。それなりに楽しんでます。

植物もきれいにするため生えている。このあいだ2か月ほど前ですがプランターの土が捨てて山になっていました。「土だからいいか」とそのままほっといたらそこだけ雑草がぐんぐん伸びてきて巨大な雑草になりました。ぐいっと引っ張るとスパッと簡単に抜けました。それで土の中に肥料が入っているんだと気づかされました。大きな雑草は水ぶくれしているみたいです。野菜も大きくてみずみずしいのって単に水ぶくれしているのかもしれない。

今はゴミを集めるのに軽トラックを使わせてもらっています。以前は棒に紐をつけてずっと引っ張って運んでいました。終わると持ち帰り、洗ってまた次回に備える。でもだいたい壊しました。割れてしまうわけです。

今は前に比べるとゴミの量がだいぶ減りました。でも相変わらず多いのはビニール製品です。

道路に落ちて川へそして海へ行くのですね。空き缶や金属類は錆びてボロボロになって拾われてきますし、衣類も水を吸って沈んでいます。ビニールは流れているうちに切れてきます。ふわっとしていますから。

でも考えました。全部品物で名前もついていた物でゴミという名前ではなかったです。どれも私たちがお世話になった品物です。今までありがとうございますよね。ゴミ臭いし汚いですけれど、「ありがとうお世話になりました」と今まで一度も言ったことがなかったと気づきました。

これからは「ご苦勞様でした。ありがとうございました。」と言って拾います。

皆さんありがとう



2019年10月23日 湘南工大にて